



実施主体	メニュー名	事業名	事業内容	実施実績 (R5.4～R6.8月末時点) (下線部がアウトプット目標に係る実績)	令和5年度						令和6年度						評価・要因分析及び今後の対応		
					事業費(単位:千円)		アウトプット【単位:社又は人】 (事業利用者数)			アウトカム【単位:人】 事業利用の効果により創出された「良質な雇用」の数			事業費(単位:千円)		アウトプット【単位:社又は人】 (事業利用者数)				
					予算	実績	目標	実績	達成率	目標	実績	達成率	予算	実績見込み	目標	実績 (8月末時点)		達成率	
プロジェクト全体					151,216	142,755	870	2,105	242.0%	143	147	102.8%	158,232	157,743	875	1,637	187.1%	【アウトプット】 多くの企業や求職者等が事業に参加し、R5年度の年間目標を超える実績となった。 【アウトカム】 多くのアウトプットをアウトカム(良質な雇用)につなげることができ、R5年度目標値を超える実績となった。 【今後の対応】 R5年度事業での課題や成果を踏まえ、必要な見直しを行ったうえで、R6年度のアウトカム目標達成に向けて各事業を実施する。	
雇用労働政策課		A	企業・事業主向け支援	①働き方改革普及促進事業	県内の社会保険労務士等の国家資格保有者を働き方改革コンサルタントとして養成し、企業の働き方改革の取り組みを伴走支援する体制を構築することにより、取り組み企業の拡大や働きやすい職場環境づくりを推進し、良質な雇用の創出につなげていく。 また、働き方改革推進の機運醸成のため、トップセミナーの開催や、県内企業の働き方改革の取組成果等をまとめた優良事例集の作成を行う。 【R5年度】 ■働き方改革トップセミナー:2回 ＜第1回(6/2)＞ 講師:ペンダ工業株式会社 代表取締役社長 八代 一成 氏 参加者:151名 ＜第2回(11/28)＞ 講師:グレートジャーニー合同会社 代表 安川 新一郎 氏 参加者:100名 ■働き方改革普及促進事業:17社・団体が参加 ・高知県登録働き方改革コンサルタント養成研修:3回(7～8月) ・キックオフ研修会:4回(9月)※同内容の研修会を4回開催 ・高知県登録働き方改革コンサルタントによる企業への伴走支援(9月～2月) ・KOCHI Work Style Award 2023の開催(2/8) 【R6年度(8月末まで)】 ■働き方改革トップセミナー:2回 ＜第1回(6/7)＞ 講師:株式会社ワーキンエージェント 上級コンサルタント 藤原 輝 氏 参加者:151名 ＜第2回(12/4)＞(予定) 講師:株式会社感性リサーチ 代表取締役社長 黒川 伊保子 氏 ■働き方改革普及促進事業:18社・団体が参加 ・高知県登録働き方改革コンサルタント養成研修:3回(5～6月) ・キックオフ研修会:4回(8月)※同内容の研修会を4回開催 ・高知県登録働き方改革コンサルタントによる企業への伴走支援(8月～1月) ・KOCHI Work Style Award 2024の開催(2月(予定))	17,994	17,674	20	17	85.0%	17	11	64.7%	24,236	24,236	20	18	90.0%	【アウトプット】 両年度とも目標数には届かなかったものの、登録コンサルタントと連携し事業の周知を行ったこと等により、一定数の企業が事業に参加した。 【アウトカム】 取組の成果がアウトカム(良質な雇用の創出)として現れるまでに時間を要する性質の事業であることなどから、R5年度の達成率は約6割にとどまっている。 【今後の対応】 R7年度も引き続き、トップセミナーの開催により県内企業における働き方改革の取組の意識醸成を図るとともに、「高知県登録働き方改革コンサルタント」による取組の伴走支援企業数を25社に拡大し、アウトカム目標の達成を目指す。
				②ウイズコロナ、アフターコロナを見据えた生産性向上、デジタル化支援事業	専門職員8名を配置し、コロナの長期化や物価高騰などの影響を受けた県内企業に対して、デジタル化の専門職員とも連携し、ウィズコロナ、アフターコロナを見据えた経営計画の見直し・経営戦略の策定を提案し、伴走支援を実施のうえ、利益を創出できる経営体質への改善及び良質な雇用の創出につなげる。(具体的な取組として、市場動向とリンクした売上・利益計画の策定、生産性向上に向けたデジタル化や新たな需要獲得に向けたグリーン化、グローバル化の取組などを支援する。) また、上記の経営戦略の策定・伴走支援を実施する中で出てきた企業課題の解決に向けて、専門家を別途派遣するとともに、セミナーを開催する。(専門家派遣:約80回/年、セミナー:4回/年) 【R5年度】 ■事業戦略策定企業の実行支援 ・外部環境の変化を見据えた計画の見直し・戦略の再策定:80社 ・事業戦略支援会議の開催:12回 ・事業戦略に係る売上目標の達成状況 1年満了企業:39.8%(80/201) 2年満了企業:44.0%(88/200) 3年満了企業:50.0%(98/196) ■専門職員の配置による支援体制の構築 事業戦略・外商サポート企業+専門家派遣活用企業:257社 企業訪問等の実施:2,384回 ■外部専門家の派遣:64回 ■セグメント別セミナーの開催:2回 「展示会ブース・ディスプレイの作り方」 ＜第1回(7/28)①基礎編＞ 講師:株式会社キャスベル 代表取締役 池松 美千代 氏 参加者:24名 ＜第2回(9/26)②実践編＞ 講師:株式会社キャスベル 代表取締役 池松 美千代 氏 参加者:39名 【R6年度(8月末まで)】 ■事業戦略策定企業の実行支援 ・事業戦略支援会議の開催:4回 ■専門職員の配置による支援体制の構築 事業戦略・外商サポート企業+専門家派遣活用企業:261社 企業訪問等の実施:1,107回 ■外部専門家の派遣:26回	47,296	41,767	150	257	171.3%	45	61	135.6%	47,744	47,744	155	261	168.4%	【アウトプット】 事業戦略策定企業及び外商サポート対象企業等に事業の周知等を行ったことで目標を達成した。 【アウトカム】 事業戦略に基づき、売上、営業利益の目標を立てながら雇用の確保にも取り組んだため、良質な雇用に創出できた。 【今後の対応】 引き続き、デジタル化計画と海外戦略を事業戦略に取り込み、生産性向上や売上拡大の取り組みが会社全体として機能するよう実行支援を実施。 ・製造業以外の事業者への事業戦略の策定を推進し、参画企業の裾野を拡大していく。



2

2



実施主体	メニュー名	事業名	事業内容	実施実績 (R5.4～R6.8月末時点) (下線部がアウトプット目標に係る実績)	令和5年度						令和6年度						評価・要因分析及び今後の対応	
					事業費(単位:千円)		アウトプット【単位:社又は人】 (事業利用者数)			アウトカム【単位:人】 事業利用の効果により創出された「良質な雇用」の数			事業費(単位:千円)		アウトプット【単位:社又は人】 (事業利用者数)			
					予算	実績	目標	実績	達成率	目標	実績	達成率	予算	実績見込み	目標	実績 (8月末時点)		達成率
産業デジタル化推進課	B 求職者・労働者向け支援	①デジタル化人材育成事業	IT業界や非IT企業のデジタル人材として就職・転職を目指す人材を対象に、システム等の開発に必要な設計・開発・リリース・運用までの知識・技術を習得する講座を開催する。加えて、県内企業とのマッチングのために県内企業の事業内容や求人情報の提供、企業見学会・職場体験等を実施する。あわせて、講座受講者の就職支援のための履歴書・職務経歴書の添削、資格取得に関する助言、模擬面接等を実施する。	■システム開発人材育成講座受講者 R5:57名 R6:30名 【R5年度】 ■県内企業とのマッチング支援(R5) ・中間成果発表会・合同企業説明会(10/21):1回 参加企業数:13社 参加受講者数:35名 ・職場体験:1回 参加企業数:3社(11/21、11/24、11/25) 参加受講者数:13名 ・最終成果発表会・合同企業説明会(1/13) 参加社数:19社 参加受講者数:27名 【R6年度(8月末まで)】 ■県内企業とのマッチング支援(R6) ・中間成果発表会・合同企業説明会(10/12予定) ・最終成果発表会・合同企業説明会(1/18予定)	28,166	25,082	30	57	190.0%	30	1	3.3%	22,962	22,611	30	30	100.0%	【アウトプット】 R5受講者数は、目標を大幅に上回った。 R6受講者数も、目標を達成した。(目標を超える申込があったが、30名を定員としたため選考を行ったもの) 【アウトカム】 R6年4月末時点で、10名の雇用につながったものの、R6年3月までの良質な雇用は1名のみであった。(良質でない雇用が5名、R6年4月以降の雇用が4名。)良質な雇用の増加と早期の雇用、それぞれにつながる対応が必要である。 【今後の対応】 R6年度も引き続き、システム開発人材育成講座を開催し、講座内で県内企業の紹介をするなど県内企業とのマッチングの機会を設けることで、アウトカムの目標達成を目指す。また、R6年度は、講座期間を5か月に短縮し、就職・転職活動に費やす時間を増やすことで早期の就職・転職と良質な雇用の向上を目指す。
		②建設業活性化支援事業	建設業の魅力発信や、若年者の入職・定着促進等の取り組みを実施し、建設業の振興を図る。	【R5年度】 ■土木工事1日体験(8月19日) 参加者:21人(学生) ■造園業協会講習会(10月19日、2月2日～3日) 参加者:51人 【R6年度(8月末まで)】 ■土木工事1日体験(8月24日) 参加者:25人(学生) ■造園業協会講習会(未実施)	7,000	6,937	40	72	180.0%	8	13	162.5%	7,000	7,000	40	25	62.5%	【アウトプット】 R5年度は目標を上回る実績(R5:72人)となった。 【アウトカム】 R5年度は目標値を超える実績(13人)となった。 【今後の対応】 土木工事1日体験については、さらなる参加者増に向け、開催時期の見直し(気温の高い時期を避けるなど、夏休み以外の開催も含め検討)や周知方法について建設業協会と検討していく。
企業誘致課	C 就職促進支援	①合同企業説明会	県内の製造業(ものづくり産業)等の仕事内容や魅力を発信するとともに、求職者とのマッチング機会を創出、就職を支援するために合同企業説明会を開催する。なお、開催に当たっては、インターネット広告等を活用した積極的な情報発信を行い、多くの求職者に参加してもらう工夫を行う。	【R5年度】 ■立地企業合同説明会:4回 ・実施期間:8月～9月 ・実施形式:オンライン開催(1回)／リアル開催(3回) <オンライン開催(8/24)> ・参加企業:8社 ・参加者:40名 <リアル開催:高知市(9/9、9/21)、香南市(9/20)> (1)高知市①(9/9) ・参加企業:11社 ・参加者:22名 (2)香南市(9/20) ・参加企業:9社 ・参加者:16名 (3)高知市②(9/21) ・参加企業:10社 ・参加者:40名 【R6年度(8月末まで)】 ■立地企業合同説明会:4回 ・実施期間:8月～9月 ・実施形式:オンライン開催(1回)／リアル開催(3回) <オンライン開催(8/29)> ・参加企業:7社 ・参加者:19名	5,800	5,222	100	118	118.0%	5	2	40.0%	5,753	5,753	100	19	19.0%	【アウトプット】 実施済のオンライン開催については、求職者の参加がR5年度実績を下回った結果となっている。 【アウトカム】 事業を実施中であり、また、求職者が就職した実績を把握するまでに時間を要するため、現時点では不明である。 【今後の対応】 今後、実施するリアル開催については、様々な広告媒体の活用及びハローワークや学校等への広報を強化し、求職者の参加者を増加させることで、より多くの企業と求職者との就職マッチング機会の創出を図り、県内就職者及び良質な雇用の増加に取り組む。
		②Uターン促進・就職支援事業	Uターンの促進に向けて、都市部(東京、大阪、名古屋)において合同企業説明会を開催する。また、オンライン形式での合同企業説明会を別途開催する。	【R5年度】 ■東京・大阪における合同企業就職相談会 大阪(6/24)参加者:62名 東京(6/25)参加者:64名 ■名古屋における合同就職相談会 名古屋(11/19)参加者:22名 ■オンライン合同企業就職相談会 夏期(7/14～9/20)参加者:70名 冬期(12/1～2/15)参加者:49名 【R6年度(8月末まで)】 ■東京・大阪における合同企業就職相談会 夏期・大阪(6/29)参加者:65名 夏期・東京(6/30)参加者:76名 冬期・大阪(12/14)予定 冬期・東京(12/15)予定 ■オンライン合同企業就職相談会 夏期(8/19～9/18)予定 冬期(1/8～2/7)予定	25,394	27,061	310	267	86.1%	26	8	30.8%	25,471	25,471	310	141	45.5%	【アウトプット】 高知県Uターンサポートセンターと連携し事業の周知を行ったこと等により、R5年度同時期と比較すると約1割と若干ではあるが、参加者数を伸ばすことができている。 【アウトカム】 取組の成果がアウトカムとして現れるまでに時間を要する性質の事業であることから、R5年度の達成率は約3割にとどまっている。 【今後の対応】 R7年度も合同企業就職相談会を、引き続き東京・大阪で2回ずつ開催することで、より多くのUターン就職検討中の方に県内企業担当者と接してもらう機会を提供する。 また、オンラインでの合同企業就職相談会も引き続き開催し、対面形式での参加が難しいUターン就職検討中の方などに県内企業担当者と接してもらう機会を提供する。 上記に加え、他事業とも連携をしながら、Uターン就職をあまり意識していない方との接点作りの仕組みも設けつつ、Uターン希望者へのきめ細やかな支援を継続して実施することで、アウトカムの目標の達成を目指す。